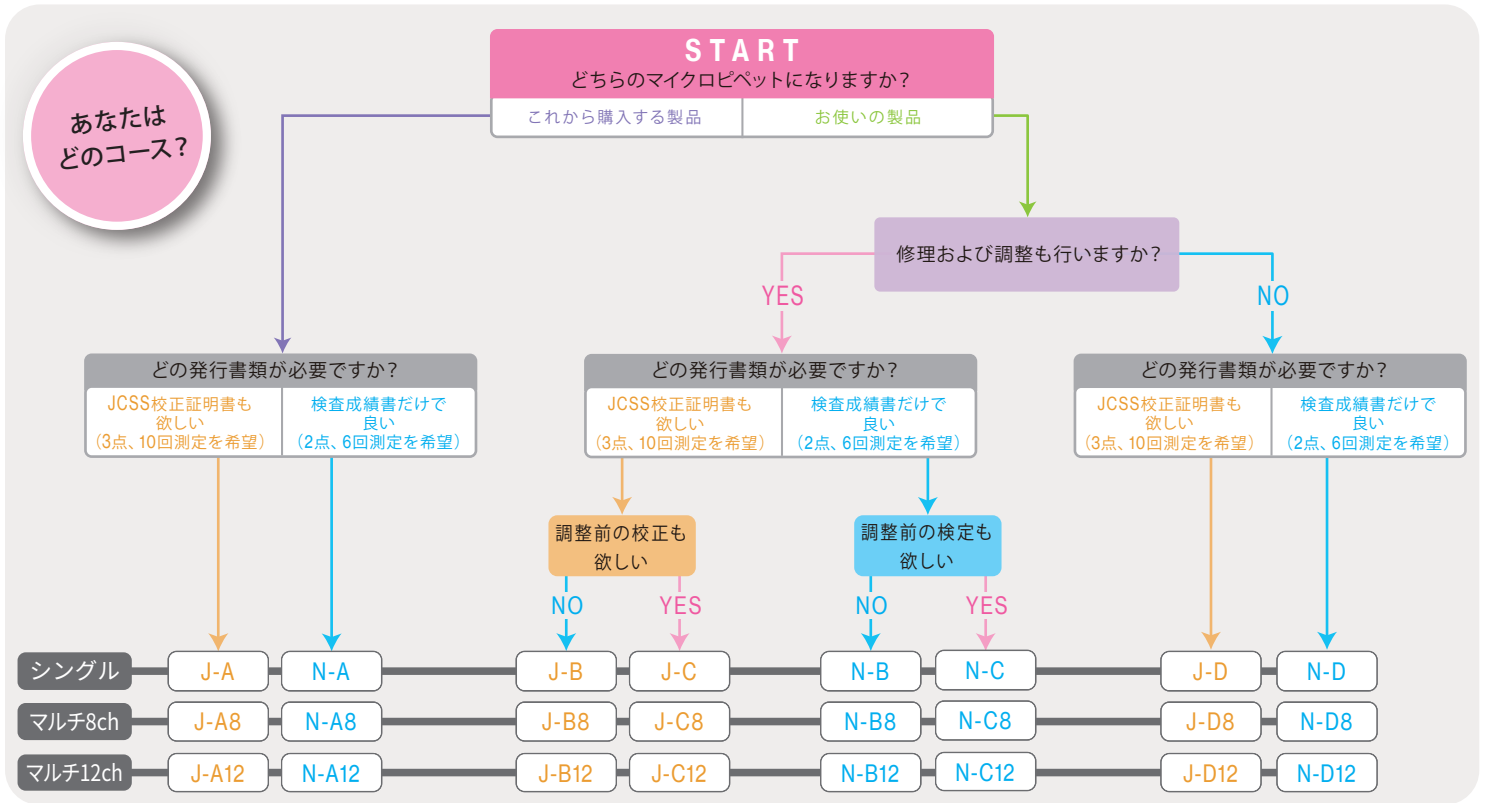


各社製品のJCSS校正サービスがスタート!



バリデーションサービスをリニューアルしました!



● J: JCSS校正サービス (マイクロピペット)

対象メーカー	コース	A	B	C	D
NICHIRYO		・出荷時のみ適用 ・合否判定はメーカー精度基準	・点検/修理/調整の後の校正のみ ・合否判定はメーカー精度基準	・点検/修理/調整の前で校正 ・合否判定はISO-8655-2基準	・調整なしで校正のみ ・合否判定はISO-8655-2基準
GILSON, Eppendorf, Thermo Fisher Scientific, METTLER TOLEDO, SARTORIUS					

種類	サービスコード	料金 (税別)	校正		修理・検査容量調整	発行書類	合否判定基準	測定回数	校正容量 ※表示容量範囲を基準とする
			調整前	調整後					
シングル	J-A	13,000円	○	-	-	JCSS校正証明書 + 検査成績書 + TEST REPORT	メーカー精度	10回	・最大値 ・50% ・最小値 (または10%)
	J-B	18,000円	-	○	○		メーカー精度		
	J-C	30,000円	○	○	○		ISO-8655-2		
	J-D	13,000円	○	-	-		ISO-8655-2		
マルチ8チャンネル	J-A8	27,000円	○	-	-		メーカー精度		
	J-B8	35,000円	-	○	○		メーカー精度		
	J-C8	61,000円	○	○	○		ISO-8655-2		
	J-D8	27,000円	○	-	-		ISO-8655-2		
マルチ12チャンネル	J-A12	40,000円	○	-	-		メーカー精度		
	J-B12	48,000円	-	○	○		メーカー精度		
	J-C12	87,000円	○	○	○		ISO-8655-2		
	J-D12	40,000円	○	-	-		ISO-8655-2		

● N: 検定サービス (マイクロピペット)

対象メーカー	コース	A	B	C	D
NICHIRYO		・出荷時のみ適用 ・合否判定はメーカー精度基準	・点検/修理/調整の後の検定のみ ・合否判定はメーカー精度基準	・点検/修理/調整の前で検定 ・合否判定はISO-8655-2基準	・調整なしで検定のみ ・合否判定はISO-8655-2基準

種類	サービスコード	料金 (税別)	検定		修理・検査容量調整	発行書類	合否判定基準	測定回数	検定容量 ※表示容量範囲を基準とする
			調整前	調整後					
シングル	N-A	4,000円	○	-	-	検査成績書 + TEST REPORT	メーカー精度	6回	・最大値 ・最小値 (または10%)
	N-B	9,000円	-	○	○		メーカー精度		
	N-C	12,500円	○	○	○		ISO-8655-2		
	N-D	4,000円	○	-	-		ISO-8655-2		
マルチ8チャンネル	N-A8	8,500円	○	-	-		メーカー精度		
	N-B8	16,500円	-	○	○		メーカー精度		
	N-C8	24,500円	○	○	○		ISO-8655-2		
	N-D8	8,500円	○	-	-		ISO-8655-2		
マルチ12チャンネル	N-A12	12,500円	○	-	-		メーカー精度		
	N-B12	20,500円	-	○	○		メーカー精度		
	N-C12	32,500円	○	○	○		ISO-8655-2		
	N-D12	12,500円	○	-	-		ISO-8655-2		

※ニチリョー製品以外の修理は簡易メンテナンスとなります。交換パーツが必要な修理は行いませんので、修理せずそのまま返却致します。他社製品のJCSS校正サービスをご希望の場合は、一度お問い合わせください。
 ● Nichipet Premium/Nichipet Premium LTの5年保証期間中は、J及びNともにB/Cコースの場合、料金(シングル)から5,000円をお値引きさせていただきます(同製品は2020年11月現在、シングル機種のみとなっています)。● 容量固定式ピペットの校正及び検定は表示容量のみとなります。● トレーサビリティ体系図(常用参照標準校正証明書)をご要望の場合は、別途料金(5,000円)を申し受けます。● J-C/N-Cコースにおいて、調整前校正(調整前検定)が完了した後のキャンセルはお受けできません。予めご了承ください。● 納期はJおよびNともにA/B/Dコースが受注確定後6営業日、Cコースが受注確定後12営業日となります(ただし本数によっては納期をご相談させて頂く場合があります)。● ドリームバンクポイントが付与されるのは、Jの各コースのみです。● マルチチャンネルピペットは全チャンネルを測定し、書類を発行致します(ただし、0.5~10μLの容量モデルは両端と真中の3チャンネルの測定となります)。

当社校正サービスセンターは認定基準としてISO/IEC17025 (JISQ17025)を用い、認定スキームをISO/IEC17025に従って運営されるJCSSの下で認定されています。JCSSを運営している認定機関(IAJapan)は、アジア太平洋試験所認定協力機構(APLAC)及び国際試験所認定協力機構(ILAC)の相互承認に署名しています。当社校正サービスセンターは国際MRA対応JCSS認定事業者です。JCSS0280は当社校正サービスセンターの認定番号です。

